

「スクエアダンスを踊りませんか」

札幌SDC Birds&Flowers

檢 垣 瑞 枝

初心者講習会の開催を知らせるポスターを、何気なく目をやったマンションの掲示板で見たのは昨年5月でした「スクエアダンスって何?」・・・

その頃の私は、「この無気力感は何年障害かしら?」と不安になるほど家にひきこもり鬱々と過ごしていました。

音楽に乗ってダンスなら気分転換になるかも・・・と講習会に参加したのですが、右、左と手を取りながらただ歩くばかり。以前経験したエアロビクスとは対照的でかなり欲求不満が残り、「何が楽しいんだろう?」と思いつつも、参加者が私ひとりだったので断れないまま回数を重ねる内、自分が踊っている時は無我夢中でその面白さに気づかなかったけれど、先輩会員さん達が軽快なウエスタン音楽に合わせて踊っているのを見ると、まるでパズルのよう。「私もあんなふうに踊ってみたい!」いつしかそう思っている自分がいました。初めて参加した12月のD o S a D oパーティーでスクエアダンスの楽しさを実感、そしてメインストリームをひととおり覚えたばかりの2月には1泊で定山溪でのパーティーにも参加し、かなり速いコールにアタフタ、ドギマギしつつ、周りの方々にフォローして頂きながら何とか踊り終えることができたときの達成感、夕食時のビールの爽

快感はまた格別のものがあり、こんなに楽しんでいる今、あの鬱々とふさぎこんでいた自分が何だかウソのようです。

コスチューム作りも楽しみのひとつ布地やレース売場ではワクワクし、心も躍ります。布を広げ、デザインを考え、そしてミシンに向かっているひとときが、至福の、そして癒しの時間になっています。

今年も初心者講習会が行われ、触れた手に緊張感が伝わってきました。パーティーではパートナーさんやコーナーさんに私の緊張もこんなふうに伝わっているのでしょうか。「大丈夫!」そんな笑顔に何度も救われ、励まされてきましたので、私も笑顔、(^_^)・・・。

